

兵庫県保険医協会

但馬支部ニュース

No.146

2015年3月25日発行

発行 兵庫県保険医協会但馬支部
連絡先 〒668-0373 豊岡市但東町久畑1 2 6
高橋診療所 TEL/0796-55-0036 FAX/0796-55-0008

公立八鹿病院問題で養父市長と懇談

「南但馬の中核として 公立八鹿病院の充実を」

公立八鹿病院の経営改革をめぐり、同病院勤務医らが辞表を提出している問題について、協会但馬支部は2月12日に設置者でもある養父市市長の広瀬栄氏と懇談、協会から新田誠支部長と谷垣正人支部長代行が出席した。

当日は養父市長に対して、辞意を表明している同病院勤務医に対して、市長自らあらためて慰留に努めることや同病院が南但馬の中核的役割を担うために必要な施策や財政措置を求めるなどとした要望書をもとに懇談した。



広瀬市長（左）に要望書を手渡す
新田但馬支部長（中央）、
谷垣同支部長代行（右）

広瀬市長は冒頭のあいさつで、「この問題で地域住民、医療関係者に大きな不安を与えたことをお詫びし、病院が良い形で存続できるよう、同病院の問題は養父市そのものの問題として、解決に努めたい」と語った。なお、辞意を表明している同病院勤務医については、「慰留は困難で、今春から新たな派遣を受ける」と考えを明らかにした。

また、国や県に「公立病院改革ガイドライン」等の廃止を求める意見書を提出し、公立病院に対する財政支援を抜本的に拡充するよう求めるとする但馬支部からの要望については、市当

（2面につづく）

(1面からつづく)

局から「国や県に対して財政支援をこの間求めている。県の改革プランは国のガイドラインに沿って策定されており、県は但馬地域の公立病院の医師不足を理由に、主として公立豊岡病院へ医師の集中配置を行っている。養父市ではそうした計画を何とか軌道修正してもらいたいと取り組んでいる。地域の実情に沿った医療体制の確保を県に求めている」とし、「国、県が強行してきた『医療再編』による弊害を明らかにし、引き続き国や県に対し意見をあげることを確認し合った。

谷垣支部長代行より、公立八鹿病院の経営改革を強行する原因ともなった病院経営の赤字について「病院の赤字の原因は、医師不足による一部の診療科の閉鎖による患者の減少、救急患者の公立豊岡病院への集約化など、この間、国や県が進めてきた医療政策によるもの、決して現場の医師の責任ではない」とし、但馬全体での救急医療体制や病院間の役割分担について十分議論してこなかった養父市の責任を指摘した。その上で「地域の高齢化に伴い、医療・介護の需要が急増するなか、公立八鹿病院がその受け皿として担う役割はますます高まる」として、南但馬唯一の高次医療機関としてさらに人材の確保、施設の充実などを求めた。

市長は今後の課題として、「『断らない医療』ができる体制作りが今回の改革プランの大きな柱の一つ。公立八鹿病院は今試練の時だ。反省すべき点は反省し、今回の経験を教訓化して、地域住民から信頼される病院作りに取り組んでいきたい」と語った。

幹事会だより

2015年2月28日(土)日高地区公民館で第160回幹事会を開いた(4人出席)。以下、主に議論された内容を報告する。

- 公立豊岡病院の教育研修講演の位置付けで但馬支部として同病院で2回目のライフプランセミナーを開催した(1/23)。勤務医に協会活動を知って頂くきっかけとして今後も開催したい。
- 今年の但馬支部総会記念企画は、「南但馬の医療問題」をテーマに企画したい。
- 新年度に向けて、会員が気軽に交流できるレクリエーション企画を検討したい。また、今年から施行される医療事故調査制度について支部で取り上げる必要がある。

※幹事会は、会員の先生あればどなたでもご参加いただけます。お問合せは、担当事務局 足立 (TEL : 078-393-1805) まで。

「ストップ患者負担増署名」 各医療機関のご協力を！

目標5万筆！

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

新たな患者負担増をやめ、 窓口負担の大幅軽減を求める請願

請願趣旨

さらに増える患者さんの自己負担
 政府は、医療費の窓口負担を1～3割の定率負担に加えて、入院時の食事代の自己負担を増やす（1食260円から460円に）など、新たな患者負担を増やそうとしています。

保険のきかない医療が増えようとしています
 政府は「保険のきく医療（保険診療）」と「保険外の自由診療」を併用する「混合診療」をはじめ、保険のきかない医療を広げようとしています。

国民の医療を受ける権利を保障することは、憲法25条にもとづく国の責任です。
 公的保険で誰もが必要な医療が受けられるよう、以下の事項の実現を求めます。


請願事項

- ❶ 患者負担をこれ以上増やさず、窓口負担を大幅に軽減してください。
- ❷ 保険のきかない医療を広げる計画をやめ、必要な医療は公的保険で保障してください。

お 名 前	ご 住 所

※この署名は、憲法16条で保障された請願権にもとづいて行うもので、国会議員以外の目的に使用しません。

（取扱い医療機関、団体）

 全国保険医団体連合会

※お問い合わせ・追加注文は TEL : 078-393-1807（政策部）まで

春の共済制度普及 まもなく(4月1日)開始！

医師・歯科医師の資産形成に最適 自在性が魅力！ 1口単位で解約、掛金中断、再開可能／まとまった資金は「一時払」で上乘せ
保険医年金 月払1万～30万円・一時払（毎回）50万～2000万円

団体定期
生命保険

グループ保険

加入者数5000人を超えました
死亡保険は安さが一番！

過去6年平均の配当率は45％／最高5000万円の高額保障／配偶者1000万円のセット加入あり／いつでも増額・減額できます／面倒な医師による診査はありません

病気やケガの休業に備えて、
高い保険料を払っていませんか？

休業保障制度

割安な掛金が満期まで上がりません／最長75歳まで、730日の充実保障／掛け捨てではありません／弔慰・高度障害給付あり／自宅療養、代診をおいても給付／精神疾患も給付／所得補償保険との重複受給OK

お問い合わせは共済部まで ☎ 078-393-1805

兵庫県保険医協会

2015 年介護報酬改定研究会

4月1日から介護報酬が改定されます。9年ぶりのマイナス改定で全体で2.27%の引き下げとなり、基本報酬の多くが引き下げられました。今年も保団連発行『医療系介護報酬改定のポイント』をテキストに、訪問看護費・訪問リハビリテーション費、通所リハビリテーション費、介護療養施設サービス費等の医療系サービスの改定内容について解説します。ぜひご参加ください。

【但馬会場】

日時 4月11日(土) 午後3時～5時

会場 日高地区公民館2階大会議室

(豊岡市日高町国分寺850、0796-42-2023)

参加費 無料。テキスト『医療系介護報酬改定のポイント』は3,000円

※厚労省の改定スケジュールが例年より遅れているため、神戸・姫路会場は代金と引換えで「仮綴じ本」をお渡しし、後日製本を郵送いたします。ご了承下さい。

冊子のみのご注文も受け付けています。下記でお申し込み下さい。

お問い合わせは、Tel078-393-1803 兵庫県保険医協会事務局まで

FAX 078-393-1802

2015年介護報酬改定研究会参加申込書(冊子注文書)

但馬会場

参加人数 _____人

※『医療系介護報酬改定のポイント』冊子(3,000円)のみ注文 _____冊

*冊子の発送は4月1日以降になりますのでご了承下さい。

地区 _____ 医療機関名 _____

連絡先 _____ ご担当者名 _____